



**経験者に聞こう！
国際ボランティアって
どんなの？**

日時：2016年10月22日（土）

13：00～16：45 場所：良心館104教室

**当日飛び入り
参加OK**

ぼくたちが出会った第2の故郷—。

NICEで実施されている国際ボランティア・ワークキャンプでは、世界各地で志を同じようにもつ学生たちが、力を合わせてボランティアをし、交代で食事を作り、寝る時は枕を並べ、時にはぶつかる。そんな等身大の活動や交流が行われています。そんな中で、真の信頼関係、一生の友だち、そして平和な社会を創ります。今回は、そんなワークキャンプでどんな活動をしてきたのか、同志社大学の先輩や実際に行ってきた他大学の学生たち、そしてプロジェクトを実施している現地で、活動されているゲストをお迎えして、お話を伺います。

主催：日本国際ワークキャンプセンター-NICE

協力：同志社大学ボランティア支援室

申込：NICEホームページ

申込フォーム(右記QRコード)

問合せ：west-2@nice1.gr.jp(NICE木村)

jt-volun@mail.doshisha.ac.jp

(同志社ボランティア支援室)



第1部

13:00 開会式
 13:10 講演会
 「学生時代のボランティアが教えてくれたこと」
 13:35
 NICEベトナム「エコたわし」プロジェクト紹介
 13:50 休憩

第2部

14:00 ボランティア部門発表
 14:55 プロジェクト部門発表
 15:50 休憩

第3部

16:00 意見交換会
 16:30 表彰・閉会式
 16:45 終了

途中参加・退出OK

第1部 講演・NICE海外プロジェクト紹介

ゲストスピーカー

石辺 結さん

同志社大学グローバルコミュニケーション学部
 2015年卒業生。現在は株式会社クボタで水道管の国内営業を行い、活躍している。過去には、NICEでのワークキャンプで、国内国外合わせて、3回参加。国外では、モンゴルの孤児院で英語教育のボランティアをし、国内では、京都府京丹後市で農業ボランティアと島根県美郷町でお祭りサポートを行った。学生時代のグローバルなボランティア経験が働く今にどう活かしているか、お話を伺う。



Nguyen Thi Anhさん

ベトナムのスラム「漁師村」でエコたわしプロジェクトの活動を、現地で束ねてきた女性リーダー。18歳で出産した際にお金がなく、病院に行けなかったため出生証明書を発行できなかった。息子を小学校へ通わせたい一心で、NICEの職員とコンタクトを取り、「エコたわし」の編み方を教わった。そして、無事息子を小学校へ通わせることができた。Anhさんはこれからもこのプロジェクトを通して、「みんなが家を持つこと」「子どもが大学まで行けること」、そして「今まで協力してくれた日本の方々へお礼を言うこと」を夢見ている。今回はこの夢の一端として、日本への来日を実現した。

第2部 NICEボランティア参加者による成果報告 (NICEボランティア大賞選考会)

登壇者

<ボランティア部門>

・井上 毅さん

カンボジア/Kampot・9/1~9/13・教育
 教育があまり重視されていない村での学習ボランティアとして活動。都市部から離れた村では英語教育を行う事が難しいため、CYA学習センターを開設し、子どもたちへの英語教育等を行う。

・吉田 旺史さん

大分県/子ども村・8/4~8/23・教育
 長期子どもキャンプ運営ボランティアとして活動。子どもキャンプとは、子ども達が夏休みに親元を離れ、自然体験、野外体験を通じて生きる力や友情、自主性や積極性、協調性をはぐくむことを目的として行われる。

※他3名が登壇予定

<プロジェクト部門>

・園田 将馬さん

インドネシア/Tegal Rejo・8/11~8/24・教育
 売春宿街に住む子どもたちへ遊び等を企画。この村に住む子どもたちの親は、売春宿に関わる仕事をしている事が多いため、子どもたちの夜は少し寂しい。少し愛が足りていないように感じる子どもたちと接し、彼らがのびのび生きていけるようお手伝いをしていく。

・市原 千聡さん

マレーシア/Dagan・9/1~9/14・教育/環境
 伝統的な生活を営む先住民族・イバン族の長屋へホームステイ。大自然で暮らす知恵を家族から学び、生活の手助けをしていくボランティア活動を行う。また異文化交流を通して、多くの発想や価値観を分かち合っていく。

・田名部 美乃里さん

インドネシア/Batu Loceng・9/1~9/8・教育/環境
 山奥の村で有機農業・英語教育ボランティアとして活動。有機農業や正しいごみ処理が進んでいない村で、1つ1つ地域の人達と学んでいながら、エコツーリズムの実現について取り組むプロジェクトに参加。

・福井 章夏さん

島根県/伊野・8/29~9/4・教育/環境
 「徐々に過疎化の進む村で、この村の良さを知ってもらいたい。」「またこの村の子どもたちと様々な人と触れ合う事によって、いろんな価値観を知ってほしい。」そんな思いでこの夏初めて開催されたボランティアに参加。

・平川 裕崇さん

長崎県/雲仙・8/17~8/31・教育
 毎年夏休み期間中の子どもたちのために行われる、児童館「NICEな寺子屋」をボランティア全員で運営していくプロジェクトに参加。午前中は宿題をもとに勉強を教え、午後参加ボランティア各国に関するアクティビティを行う。

第3部 意見交換会

石辺結さんをはじめとする、NICEのボランティアに参加したメンバーを囲み、トークセッションを行います。少数のグループに分かれて、普段聞けないよ



うな等身大のお話を聞いたり、迷っていることや悩んでいることを相談したりできる時間です。ぜひ「実際行くには？」を実現する機会にしてください。